

こんなお困りごとは!!

- 草取り
- 植木の手入れ
- 屋内外の清掃
- 事務・パソコン入力等
- 毛筆の宛名書き などなど

公益社団法人
市川市シルバー人材センター
へご相談ください

市川市平田 1-20-17
☎047-326-7000

難解な雨漏りを一発解決

雨漏り検査!

特殊検査液で漏水原因をピンポイント解明
修繕費の無駄はカット
壁、天井のしみを見つけたらまず、こー報下さい!!

Tel 03-5876-5801

信頼と実績の
信積り無料 株式会社 サーベイ
検査・修繕 〒125-0054 東京都葛飾区高砂 8-21-1

不登校を経験した人
たちのための高校です

面接試験だけです
卒業したいという意欲を見ます

たけな
橘 学院高等部

入学についてご相談の方はご連絡ください
電話:047-324-2889

〒272-0021 市川市八幡 3-3-2 J 403
グランドターミナルタワー本八幡
JR本八幡駅・京成八幡駅・都営本八幡駅
徒歩1分

広報いちかわが
スマートフォンに届く

スマートフォン・タブレット端末用アプリ

マチイロ
ぜひご利用ください

- ・広報いちかわ発行日に通知でお知らせ
- ・全国約600自治体の広報紙も読めます

インストールは下のQRコードからどうぞ

マチイロ

iPhone用 Android用

☎047-712-8632 広報広聴課

大地震がきた! こんなときどうする?

千葉県は、今後30年以内に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率が85%と全国ワースト1位となっています。全国でも地震が多発している中、6月には、大阪北部地震が発生し、ブロック塀の倒壊などで人命が失われました。

日ごろから地震が起きた時の想定をし、極力被害を減らすための備えをしておきましょう。

☎704-0065 地域防災課

火災発生

初期消火

火災が延焼拡大しないようにするためには初期消火が重要です。初期消火に役立つ消火方法(消火器やバケツリレーなど)の知識を学んでおくことで、いざというときにあわてず速やかに消火活動ができるようになります。



▲バケツリレーによる消火

人が倒れている

応急救護

負傷した人を助けるためには、側に居合わせた人が応急手当を行うことが重要となります。骨折や出血などの応急処置やAEDなどの使用方法を身につけておくことで、多くの傷病者を救うことができます。

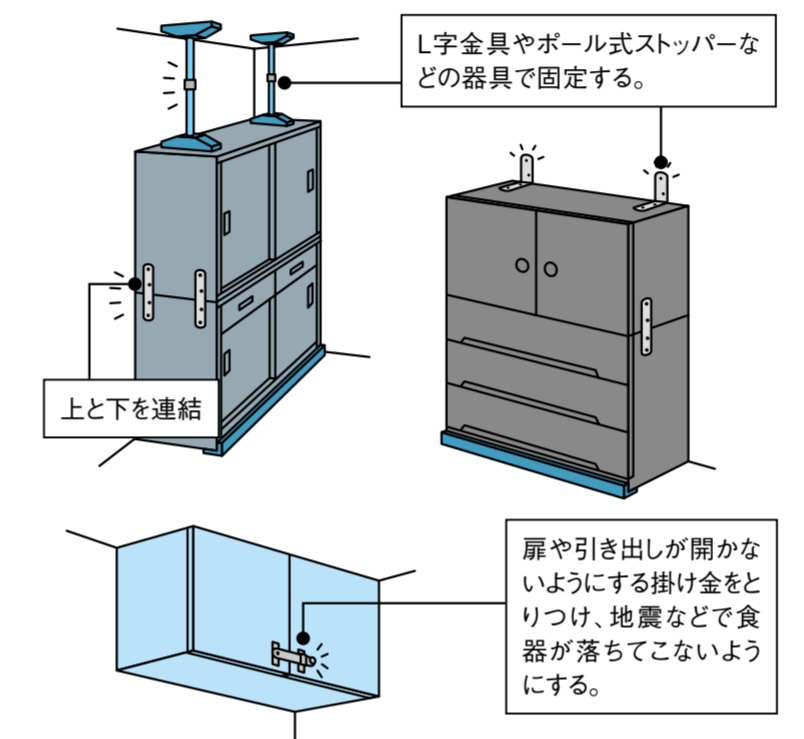


▲応急救護訓練

家具がグラついている

転倒防止

事前の備えで



テレビがつかず情報が入らない

情報取得

災害が発生した場合、正確な情報を取得し、自らを守ることが重要です。市ではさまざまな手段で情報提供をしていますので、活用できるツールを用いて情報を取得してください。

防災行政無線スピーカー

災害に関する情報を音声やサイレンでみなさんにお知らせします。
聞こえなかった場合、市公式Webサイトやテレホンサービス(1面上段参照)で確認できます。

緊急情報の内容は、市公式Webサイトやメール情報配信サービスなどで入手できます。

市公式Webサイト
http://www.city.ichikawa.lg.jp/

市公式Facebook
https://www.facebook.com/city.ichikawa

市公式Twitter
https://twitter.com/ichikawa_shi

メール情報配信サービス
登録されたメールアドレスに、災害情報などを配信するサービスです。

市川市防災アプリ

GPS機能を利用し、オフラインでも現在地周辺の避難場所などの防災関連施設を地図上で確認できます。また、防災マニュアルも掲載されているので、平常時の備えにも役立ちます。

iPhone Android

市川市地域防災計画を見直しました

計画の詳しい内容については危機管理課で閲覧できます。また、市公式Webサイトでも公開しています。

☎712-8563 危機管理課

こちらでも体験できます

9月1日は防災の日です

市民参加・体験型「総合防災訓練」

日時 9月1日(土) 午前10時～正午 **場所** 大洲防災公園

今年の防災訓練は、大地震に加え、近年多発している風水害にも対応できるよう、市・関係機関及び事業者との合同訓練を実施します。また、合同訓練後は市民のみなさんが体験できる訓練や、防災に関する啓発展示コーナーを設けます。ぜひ家族や友人と一緒に参加してください(車での来場不可)。

主な訓練内容

体験できます

市民参加・体験型

- 初期消火体験
- 応急救護体験
- 地震体験
地震体験車に乗り、実際のゆれを体験
- 煙体験
火災を想定し、煙が充満したテントの中を歩く

啓発・展示コーナー

- 警察、自衛隊、消防の特殊車両展示
- 警察官、消防士、自衛官の制服試着体験
- ペット避難啓発コーナー
- 災害時伝言ダイヤル、感震ブレイカーの紹介

5対応本部合同訓練(市、関係機関、協定団体が実施)

- 倒壊家屋からの救助救出
- 道路啓開(倒壊した電柱などの撤去)
- 自衛隊の支援
- 避難所の設置
- 医療救護所の設置



インタビュー

ひとりの犠牲者も出たくない

市川市自治会連合協議会
会長 滝沢 晶次さん

私は会長として、作業などの指示や見守りに回ることが多いですが、最近では地域の防災意識も高まっていて、研修での消火栓の使い方や消火器を使った消火訓練は、ほとんどの方が完璧にできています。また、普段からお住まいの地域でも顔を合わせて声を掛けられるようにしておくことで、地域の連携が高まり共助につながります。訓練は繰り返すことで体が覚えるので、9月1日の防災訓練もまずは参加し、できたら体験してほしいと思います。また、高齢の方は地域に多いので、いざというときに自分たちが頑張れば一人でも多くの命を救えるのではないかと考えています。